

# 食品ロス削減をめぐる現状と課題

消費者庁消費者教育推進課

食品ロス削減推進室

内藤 瑞絵

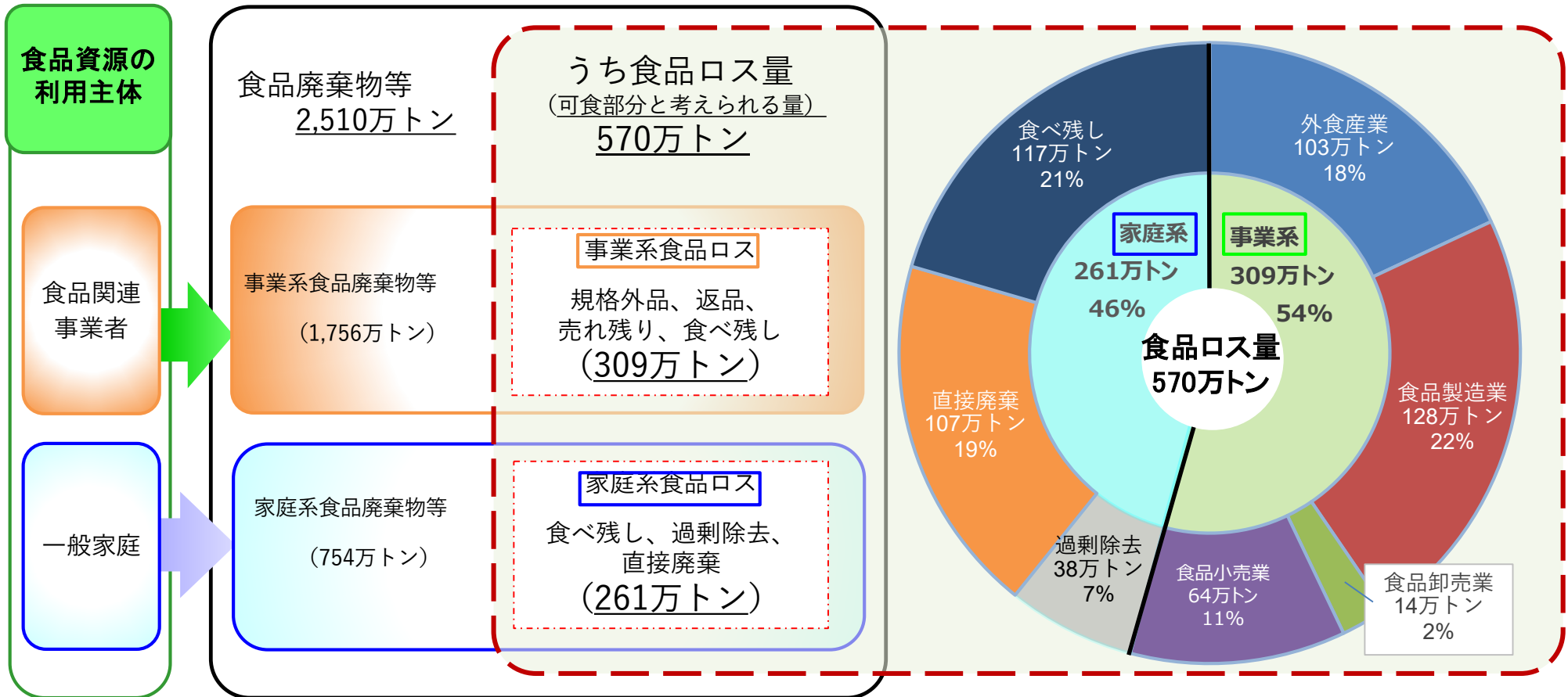
# 「食品ロス」とは？

- 「食品ロス」  
本来食べられるにもかかわらず  
捨てられる食品のこと
- 「食品廃棄物」  
食品ロスのほか、魚や肉の骨など、  
食べられない部分を含む

「食品ロスの削減の推進に関する基本的な方針」（令和2年3月閣議決定）

# 食品ロスの発生要因

## 食品廃棄物等の発生状況と割合 <概念図>



資料：農林水産省及び環境省「令和元年度推計」

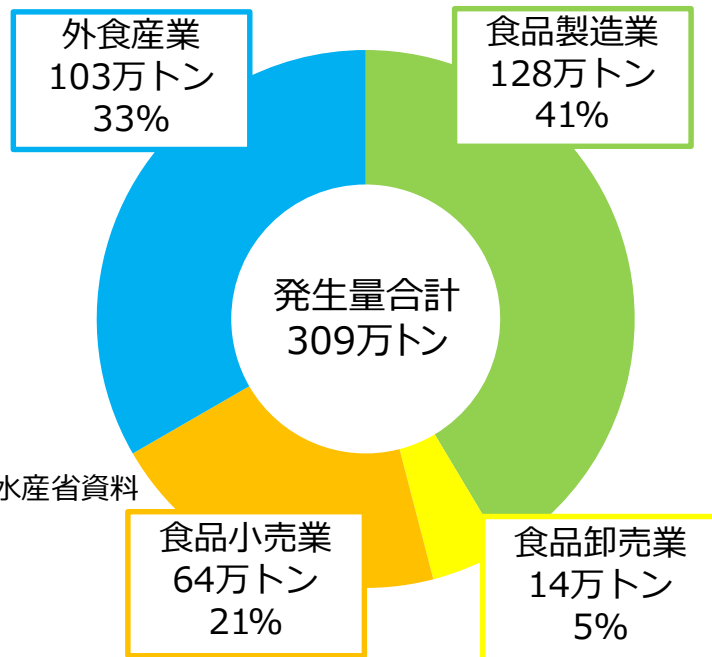
〔参考〕 産業廃棄物の総排出量は3億7,900万トン(平成30年度)、一般廃棄物の総排出量は4,274万トン(令和元年度)  
資料：環境省「産業廃棄物の排出・処理状況について」、「一般廃棄物の排出及び処理状況等について」

# 発生要因の内訳

- 我が国の**食品ロス**は**570万トン** ※農林水産省・環境省「令和元年度推計」
- 食品ロスのうち**事業系**は**309万トン**、**家庭系**は**261万トン**であり、食品ロス削減には、事業者、家庭双方の取組が必要。

## 事業系食品ロス（可食部）の業種別内訳

（令和元年度）



（出典）農林水産省資料

### 製造・卸・小売事業者

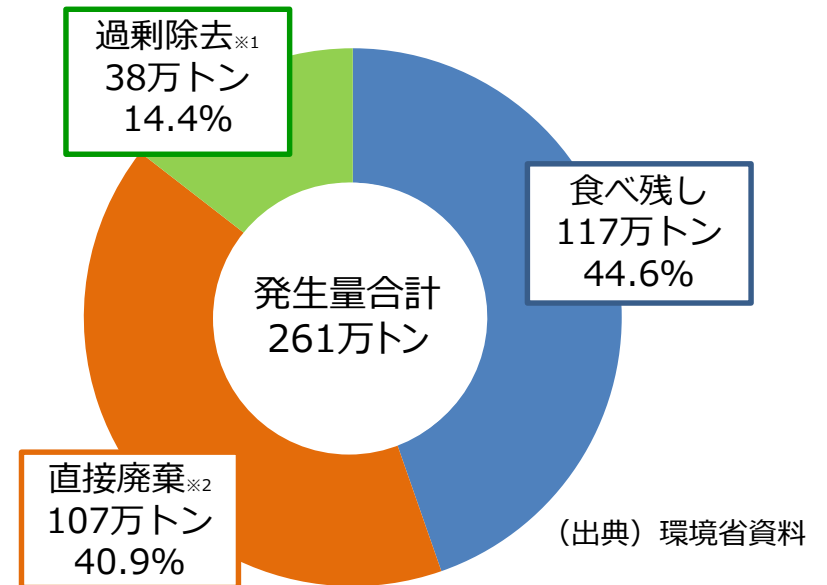
- 製造・流通・調理の過程で発生する**規格外品**、**返品**、**売れ残り**などが食品ロスになる

### 外食事業者

- **作り過ぎ**、**食べ残し**などが食品ロスになる

## 家庭系食品ロスの内訳

（令和元年度）



（出典）環境省資料

- ※ 1：野菜の皮を厚くむき過ぎるなど、食べられる部分が捨てられている
- ※ 2：未開封の食品が食べずに捨てられている

# 食品ロスをめぐる現状

## 我が国の食品ロスの状況

- 食品ロス量は年間**570万トン**（令和元年度推計）≒国連世界食糧計画（WFP）による食料援助量（約420万トン）の1.4倍
- 毎日大型（10トン）トラック約**1,560台分**を廃棄
- 年間1人当たりの食品ロス量は**45kg** →年間1人当たりの米の消費量（約53kg）に近い量

### <日本>

#### 食料を海外からの輸入に大きく依存

- ・食料自給率（カロリーベース）は**37%**  
（農林水産省「食料需給表（令和2年度）」）



#### 廃棄物の処理に多額のコストを投入

- ・市町村及び特別地方公共団体が一般廃棄物の処理に要する経費は約**2.1兆円/年**  
（環境省「一般廃棄物の排出及び処理状況等について（令和元年度）」）

#### 食料の家計負担は大きい

- ・食料が消費支出の**1/4以上**を占めている  
（総務省「家計調査（2020年）」）

#### 深刻な子どもの貧困

- ・子どもの貧困は、**7人に1人**と依然として高水準  
（厚生労働省「2019年 国民生活基礎調査」）

### <世界>

#### 世界の食料廃棄の状況

- ・食料廃棄量は年間約**13億トン**
- ・人の消費のために生産された食料のおよそ1/3を廃棄  
（国連食糧農業機関（FAO）「世界の食料ロスと食料廃棄（2011年）」）



#### 世界の人口は急増

- ・2019年は約77億人、2050年には約**97億人**と予測  
（国連「World Population Prospects The 2019」）

#### 深刻な飢えや栄養不良

- ・飢えや栄養で苦しんでいる人々は約**7.7億人**
- ・5歳未満の発育阻害は約**1.5億人**  
（国連食糧農業機関（FAO）  
「the STATE OF FOOD SECURITY AND NUTRITION IN THE WORLD（2021）」）

# 持続可能な開発目標（SDGs）と食品ロスの削減

## 持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals : SDGs）

- ・ 2015年（平成27年）9月に、国連の「持続可能な開発サミット」で採択された2016年から2030年までの国際目標。
- ・ 貧困を撲滅し、持続可能な世界を実現するために、17のゴール（目標）が設定されている。



## ★ 食品ロス関係の記載

### 目標 12. 持続可能な生産消費形態を確保する

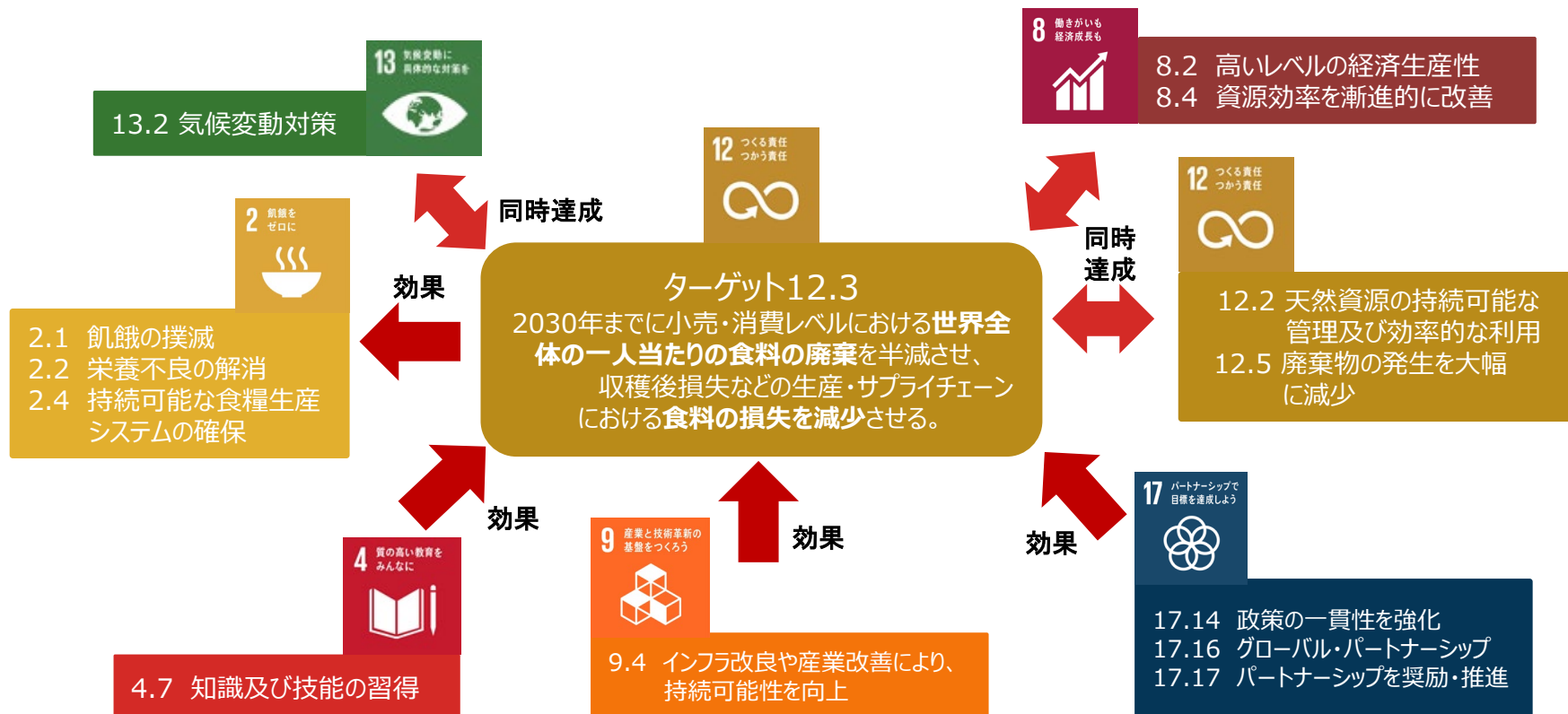
12.3 2030年までに小売・消費レベルにおける世界全体の一人当たりの食料の廃棄を半減させ、収穫後損失などの生産・サプライチェーンにおける食料の損失を減少させる。

※ 持続可能な開発目標（SDGs）実施指針（抜粋）

食品ロス削減 食品リサイクルの促進	「食品循環資源の再生利用等の促進に関する法律」に基づく、食品廃棄物等の発生抑制・減量、飼料や肥料等の原材料としての再生利用等の取組を推進する。	12.2 12.3 12.5	①SDGs小目標12.3に対応する新たな指標（関係省庁と今後検討） ②業種別の再生利用等実施率 ③国産原料由来のエコフィードの生産量目標	消費者庁 農林水産省 環境省
	家庭等から排出される食品ロス削減に向けた普及啓発等の推進、地方公共団体が中心となった食品ロス削減に向けた取組の促進や、食品ロス問題の認知向上等のための消費者向けの情報提供を行う。		消費者意識基本調査による「食品ロス問題を認知して削減に取り組む消費者の割合」	

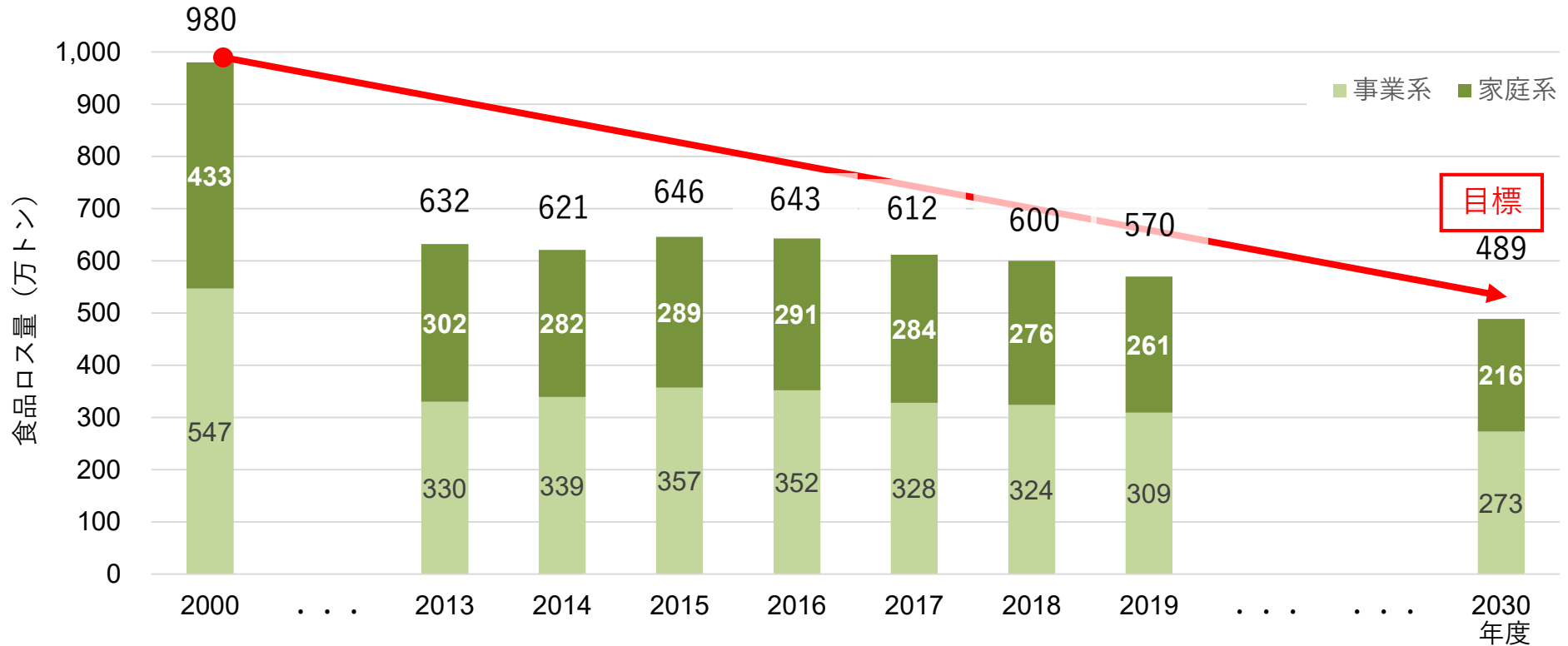
# (参考) 食品ロス削減とSDGs目標との関連

食品ロスの削減、食品リサイクルの推進、環境と関わりの深いゴールの達成を通じて、経済・社会の諸課題の同時解決につなげることが重要。



# 食品ロス量の推移と削減目標

2030年度に、2000年度と比べ、家庭系食品ロス量、事業系食品ロス量いずれも半減できるよう取組を推進。



年度	2000	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2030
家庭系	433	302	282	289	291	284	276	261	216
事業系	547	330	339	357	352	328	324	309	273
合計	980	632	621	646	643	612	600	570	489

(農林水産省及び環境省 推計)

※端数処理により合計と内訳の計が一致しないことがあります。



# 「食品ロスの削減の推進に関する法律」

(令和元年法律第19号)

多様な主体が連携し、国民運動として食品ロスの削減を推進

## 【法律の内容】

- 国・地方公共団体・事業者の責務、消費者の役割、関係者相互の連携協力
- 食品廃棄物の発生抑制等に関する施策における食品ロスの削減の推進
- 食品ロス削減月間（10月）、食品ロス削減の日（10月30日）
- 基本方針
  - 政府は、食品ロスの削減の推進に関する基本方針を策定（令和2年3月31日閣議決定）
  - 都道府県・市町村は、基本方針を踏まえ、食品ロス削減推進計画を策定
- 基本的施策
  - ① 消費者、事業者等に対する教育・学習の振興、知識の普及・啓発等
  - ② 食品関連事業者等の取組に対する支援
  - ③ 食品ロスの削減に関し顕著な功績がある者に対する表彰
  - ④ 食品ロスの実態調査、食品ロスの効果的な削減方法等に関する調査研究
  - ⑤ 食品ロスの削減についての先進的な取組等の情報の収集・提供
  - ⑥ フードバンク活動の支援、フードバンク活動のための食品の提供等に伴って生ずる責任の在り方に関する調査・検討

# 食品ロスの削減の推進に関する基本的な方針

(令和2年3月31日閣議決定)

「食品ロスの削減の推進に関する法律」の規定に基づき、行政、事業者、消費者等の取組の指針となるものとして策定

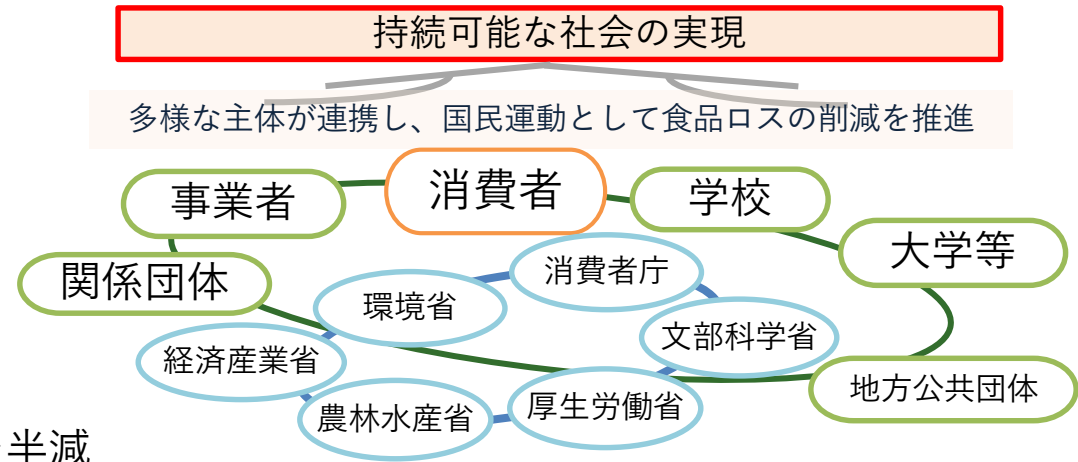
## 食品ロス削減推進の基本的な方向

国民各層が食品ロスの問題を「他人事」ではなく「我が事」として捉え、「理解」するだけにとどまらず「行動」に移すことが必要。

- 食べ物を無駄にしない意識を持ち、
- 食品ロス削減の必要性について認識した上で、
- 生産、製造、販売の各段階及び家庭での買物、保存、調理の各段階において、食品ロスが発生していることや、
- 消費者、事業者等、それぞれに期待される役割と具体的行動を理解し、
- 可能なものから具体的な行動に移す

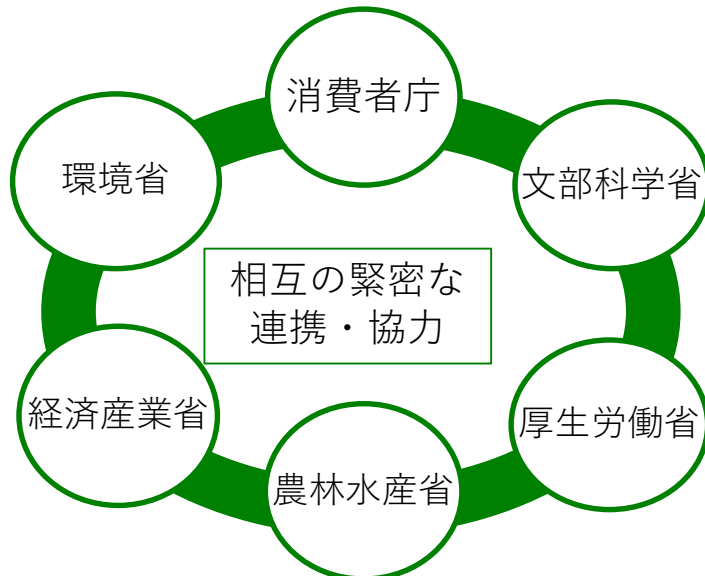
## 削減目標等

- 家庭系食品ロス、事業系食品ロスともに、2000年度比で2030年度までに食品ロス量を半減
- 食品ロス問題を認知して削減に取り組む消費者の割合：80%



# 食品ロスの削減に向けた政府の体制

## 食品ロス削減関係省庁連絡会議



消費者、事業者等に対する教育・学習の振興、知識の普及・啓発等

食品関連事業者等の取組に対する支援

顕著な功績がある者に対する表彰

実態調査、効果的な削減方法等に関する調査研究

先進的な取組等の情報の収集・提供

フードバンク活動の支援、フードバンク活動のための食品の提供等に伴って生ずる責任の在り方に関する調査・検討

## 食品ロス削減推進会議

- ・ 構成員：関係大臣、有識者（業界団体、地方公共団体、学識経験者 など）  
（会長：内閣府特命担当大臣（消費者及び食品安全））
- ・ 食品ロスの削減の推進に関する基本方針の案の作成等を行う

# 様々な普及啓発の実施

# 消費者への普及啓発

## 食品ロスを減らしましょう

あなたも1日でお茶碗約1杯分の食べものを無駄にしているかも?!



つながってます

### 令和元年10月1日「食品ロスの削減の推進に関する法律」施行

本法は、食品ロスの削減に関し、国、地方公共団体等の責務等を明らかにするとともに、基本方針の策定その他食品ロスの削減に関する施策の基本となる事項を定めること等により、食品ロスの削減を総合的に推進することを目的としています。

日本では、本来食べられるのに捨てられる食品、いわゆる「食品ロス」が年間600万トン以上発生しています。毎日、(大型10トン)トラック約1,760台分の食品を廃棄している計算です。

消費者庁では、食品ロスを減らすための様々な情報を発信しています。

詳しくは、消費者庁ウェブサイトをご覧ください。



食品関連事業者も、過剰在庫や返品等によって発生する食品ロスの削減に向けて動き出しています。消費者の皆様も、食品ロスの削減に向けてご協力をお願いします。



## 今日から実践! 食品ロス削減 家庭編

「必要な量だけ購入」して「食べきる」ことが削減のポイントです。

### 買物

事前に冷蔵庫内などをチェック

▶メモ書きや携帯・スマホで撮影した画像が有効

買物は使う分だけ

▶使う・食べられる量を購入しましょう。

手前に陳列されている食品をチョイス

▶家庭での利用予定に照らして期限表示を確認しましょう。



### 保存

最適な保存場所に

▶保存方法に従って最適な場所に保存

まとめて下処理

▶冷凍・乾燥・塩蔵などでストック

ローリングストック

▶期限の長い食品を奥に、近い食品を手前に



### 調理

残っている食材から使う

▶「いつか食べる」食品は食品ロス予備軍

食べきれぬ量を作る

▶体調や健康にも配慮

食材を上手に食べきる

▶定期的に冷蔵庫や収納庫を整理する日を決める

(例:毎月●日はあるものでお好み焼きデー)



もし、食べきれなかった場合は、他の料理に作り替えるなど、献立や調理方法を工夫しましょう。詳しくはQRコードへ



クックパッド消費者庁のキッチン(公式ページ)

ご家庭からの食品ロスを計量し、記録するだけでも気付きが得られます。まずは一週間、記録してみましょう。記録様式がダウンロードできます。



私の食品ロス削減チャレンジ (チャレンジする行動目標を書いてみましょう)



# 食品ロス削減月間

食品ロス削減推進法において、10月を「食品ロス削減月間」、10月30日を「食品ロス削減の日」とし、関係省庁が連携して食品ロス削減月間の周知及び普及啓発を実施。

〈令和元年度版ポスター〉

10月 NO-FOODLOSS PROJECT 10月30日 食品ロス削減の日

食品ロス削減月間

全部食べてくれると、うれしいな…

全部食べてくれて、ありがとう

※おにぎりは、撮影後に食べられました。

食べられるのに捨てられてしまう食品を減らしましょう。

食品ロス削減国民運動ロゴマーク「ろすのん」は、食品ロス削減を積極的に取り組む意思表明として使うことができます。

消費者庁 MAFF 環境省

〈令和2年度版ポスター〉

10月 NO-FOODLOSS PROJECT 10月30日 食品ロス削減の日

食品ロス削減月間

食べられるのに捨てられてしまう食品を減らしましょう。

消費者庁 MAFF 環境省

〈令和3年度版ポスター〉

10月 NO-FOODLOSS PROJECT 10月30日 食品ロス削減の日

食品ロス削減月間

食べられるのに捨てられてしまう食品を減らしましょう。

〜かくれた「ろすのん」を見つけたそう〜

消費者庁 MAFF 環境省

※令和2年度版からは、全国の地方公共団体に配付

# webサイトにおける情報提供

食品ロス削減（食べ物のムダをなくそうプロジェクト）のサイトを設け、食品ロスを理解するために参考となる基本データや資料を掲載するとともに、その削減に向けた実践を広げていくために地方公共団体や民間等の様々な取組事例を積極的に収集し、随時紹介。最近では、学生たちによる自発的な取組も増え、政策提案を行うケースもみられることから、新たに提案の発信や募集を行うコーナーを新設。



● 法律の概要・条文等を紹介

● 食品ロスの概念や参考資料等を掲載

## [食品ロス削減]食べ物のムダをなくそうプロジェクト

更新情報	食品ロス削減推進法	知る・学ぶ	事例を見る	パンフレット等
取組	会議等	食品ロス削減レシピ	応募フォーム各種	提案の扉

消費者としてできることをやってみる

今日から実践：食品ロス削減：啓発用パンフレット/基礎編（令和元年10月版）

● 消費者庁で作成した各種啓発用パンフレット等を掲載



● クックパッドのキッチンページに食材を無駄にしないレシピを掲載

● 地方公共団体、民間、学生等の取組を紹介

### 地方公共団体と飲食店との協働

地方公共団体との取組として、食べ残しを減らす飲食店数は、全国で17,139店舗（2019年度）



〈おいしいふくい食べきり運動協力店ステッカー（福井県）〉

### 大学生の取組

- 食品ロスの実態を調査し、若者向けの冊子の作成
- 災害時用備蓄食料や自宅に眠っている食品を有効活用した料理レシピの考案



〈災害時用備蓄食料を活用した料理レシピ考案の取組（愛知学院大学）〉

● 若者たちを始め自発的な取組に基づいた提案を施策にいかしていくために、提案内容の紹介、提案受付の方法を掲載



# 食品ロス削減特設サイト

食品ロスの問題、外食時・家庭での食品ロスを減らすために、消費者としてできる食品ロス削減の取組やコツ・工夫を発信。

消費者庁 ホーム 備蓄食料 食品ロスって？ 外食時の食べきり 家庭での食品ロス めざせ！食品ロスゼロ 文字サイズ：標準 大

めざせ！  
食品ロス  
ゼロ

できることから始めてみよう！

新着情報 [全てはこちら](#)

- 消費生活 【2020.04.14】 **NEW**  
食品ロス量(平成29年度推計)の公表について
- 消費生活 【2020.03.19】  
食品の期限表示（買味期限・消費期限）について知ろう
- 消費生活 【2020.02.14】  
[お知らせ]「食品ロス削減関係参考資料」を更新しました。  
[お知らせ]食品ロス削減に取り組む民間の事例を掲載しました。  
一般社団法人日本オーガニックライフ協会・オーガニック料理教室G-veggie「食べものを大切に、「フードロスゼロ料理アドバイザー資格認定講座」を開始」について  
[お知らせ]食品ロス削減啓発用冊子に関する正誤表について
- 消・産・協 【2020.02.14】  
[お知らせ]Newドギーバッグアイデアコンテストの開催について

今日から減らそう  
“あなたの”食品ロス

今日から減らそう“あなたの”食品ロス  
(外部リンク：政府インターネットテレビ)  
それ、もったいない！～食品ロスを削減しよう

## 【常設ページ】

- トップページ  
(新着情報・政府広報オンラインとの連携 等)
- 食品ロスとは何か
- 外食時の食べきり
- 家庭での食品ロス
- めざせ！食品ロス

## 【季節ものやキャンペーン等のトピック掲載】

- 食品ロスにしない備蓄のすすめ
- 恵方巻きの予約販売の活用
- 「新しい生活様式」での食品ロス削減の工夫など

フードロスの削減にご協力ください

- 恵方巻きは食べられる分だけ予約購入して食べきろう！
- 自宅で作った料理も残さずおいしく食べきろう！

備える  
食べる  
備蓄  
買戻す

消費者庁食品ロス削減特設サイト  
めざせ！食品ロス・ゼロ  
<https://www.no-foodloss.caa.go.jp/>





# 食品ロス削減レシピの発信

○ 地方公共団体や消費者団体等から寄せられた「食材を無駄にしないレシピ」を発信。



「食材を使いきる」レシピのほか、「リメイク」レシピを掲載し、食べきる工夫を発信。

毎日の料理を楽しむに  
**cookpad** 341万  
レシピ

料理名・食材名 レシピ検索

里芋 白菜 たら れんこん ぶり大根

消費者庁のキッチン 公的機関

消費者庁では、食品ロスの削減や食の安全・安心を確保するための様々な取組を行っています

最近の投稿 レシピ 749 つくれぽ 献立 ごはん日記

20/10/29 レシピを公開

20/10/28 レシピを公開

20/10/27 レシピを公開

「クックパッドの公的機関キッチンページ」にレシピを掲載しています。

cookpad ニュース

クックパッド編集部が見つけた食や暮らしのトレンド情報

トップ ランキング 最新トピックス きょうのごはん 朝食・ランチ スイーツ

【捨てないで！】「ブロッコリーの茎」をおいしく食べるレシピ5選

茹でただけでお弁当の彩りに、朝夕のサラダにと、とても助かる存在【ブロッコリー】。普段つぼみを食べることが多いと思いますが、実は「ブロッコリーの茎」はとってもおいしくて栄養も満点なんですよ！

●消費者庁のブロッコリーの茎活用レシピをチェック！

今回は、食品ロスを減らすためのレシピが再編されている消費者庁のキッチン

クックパッドニュースにも紹介されました。

# 食品ロス削減推進大賞

消費者等に対し広く普及し、波及効果が期待できる、食品ロス削減の推進に資する取組を行った者に対して表彰を行うことにより、食品ロス削減の取組を広く国民運動として展開していくことを目的として、令和2年度から表彰を実施。令和3年度は、食品ロス削減全国大会（愛知県豊田市）の中で表彰式を開催。

令和3年度食品ロス削減推進大賞 受賞者

## 内閣府特命担当大臣（消費者及び食品安全）賞

### 株式会社日本アクセス

サプライチェーンに拡げる「全社を挙げた」食品ロス削減活動

## 消費者庁長官賞

○一般社団法人 食品ロス・リポーンセンター  
災害備蓄食品のリデュースとリサイクル

○鎌倉市立小坂小学校4年4組  
フードロス00 応援隊

○成田 賢一  
移動スーパーによる廃棄前農産物の無料提供や、倉庫を持たずにみんなで活動できる持続可能なフードバンク活動「フードシェアリング活動」の展開と、「世界の食品ロス削減活動」を日本に広めている、Food Poverty Activist（食料困窮活動家）としての食品レスキュー、広報・啓発活動

ほかに、審査委員長賞（6点）を授与

〈令和3年度内閣府特命担当大臣（消費者及び食品安全）賞を受賞した「日本アクセス」と大臣の代理を務める消費者庁伊藤長官〉



〈日本アクセスから取組の発表〉



〈令和3年度食品ロス削減全国大会内食品ロス削減推進大賞表彰式の様子〉



令和3年度食品ロス削減推進大賞  
の応募チラシ→



内閣府特命担当大臣（消費者及び食品安全）賞

# 株式会社日本アクセス

受発注の改善やフードバンク団体等への提供、AIを活用した需要予測システムの導入、スーパー等への納品期限をオーバーした商品を消費者等へ直接インターネット販売を行うなど、サプライチェーン全体を通じた食品ロス削減に取り組み、1年間あたり300トン近くの食品ロスを削減している。

PHASE 1 : ロスを出さない

- AIを用いた需要予測・発注最適化のソリューション導入
- 廃棄ロス削減のための商品開発

PHASE 2 : 売りきる

〈インターネット販売サイト〉



- 必要な消費者へ直接販売

PHASE 3 : 配る

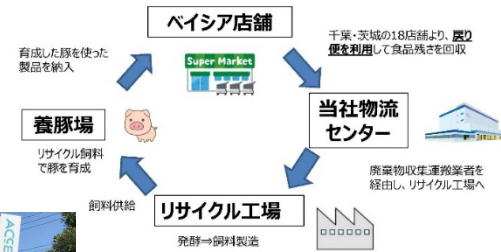
- 必要な人への寄付
- フードバンク、子ども食堂、その他福祉施設等への寄贈
- 意先・関係者で連携した寄贈の仕組み構築



〈寄贈〉

PHASE 4 : リサイクル

- 飼料化、肥料化、メタン発酵
- リサイクルループ



〈ベシヤとの連携（リサイクルループ）〉

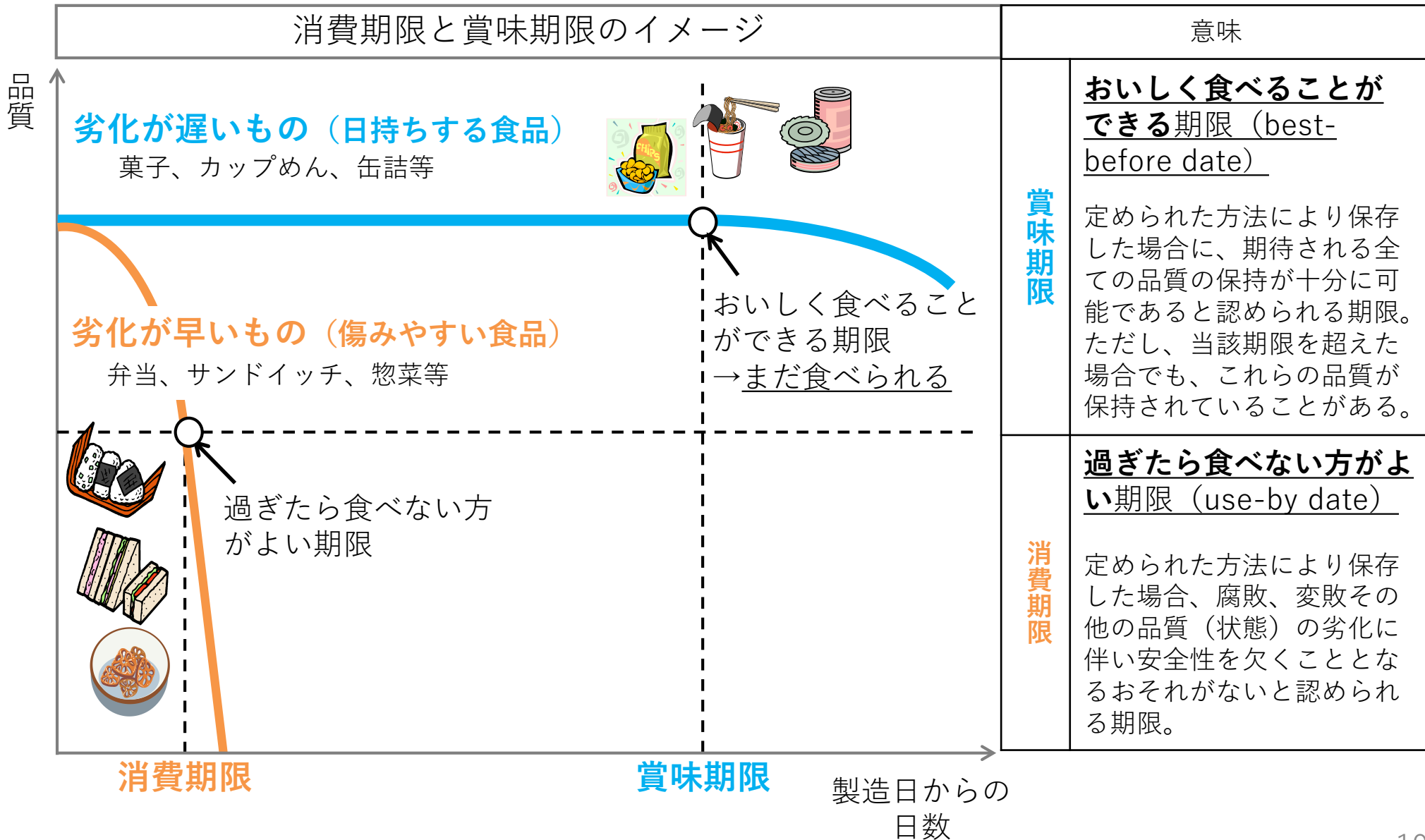
〈冷凍ミールキット〉



〈フードドライブ〉



# 賞味期限と消費期限



# 賞味期限は「おいしいめやす」

「賞味期限」の相性・通称コンテストで選ばれた愛称「おいしいめやす」を活用し、事業者の協力を得て普及啓発キャンペーン（ポスター掲示、レジ画面への提示等）を実施。



# 「てまえどり」の普及啓発

買い物するとき、買ってすぐ食べるものであれば、商品棚の手前にある商品など、販売期限の迫った商品を積極的に選ぶこと。

販売期限が過ぎて廃棄されることによる食品ロスを削減する効果が期待される。

令和3年6月1日から、コンビニエンスストア4社（セブン-イレブン、ファミリーマート、ミニストップ、ローソン）にて啓発キャンペーンを実施



すぐに食べるなら、  
手前をえらぶ。

『てまえどり』  
にご協力ください。

 食品ロス  
ゼロをめざして  
ろすのん

みんなで目指そう、地球にやさしいお買い物。

 消費者庁  農林水産省  環境省

# 災害用備蓄食品の有効活用

国は、災害時に業務を継続するため、概ね3日分の災害用備蓄食品を保有。役割を終えた災害用備蓄食品はその多くが廃棄されており、食品ロス削減の観点からも有効活用が課題。

令和元年度の農林水産省を皮切りに、令和2年度には農林水産省、文部科学省、消費者庁において災害用備蓄食品をフードバンク活動団体に提供。

このような取組の成果を踏まえ、国の災害用備蓄食品のうち、役割を終えて入替えを行ったものについては、必要なものを除き、原則フードバンク団体等へ提供する旨、関係府省庁において申合せ。

フードバンク団体への災害用備蓄食料の提供  
(消費者庁・令和3年3月30日)



# 国の災害用備蓄食品の有効活用について（申合せ）

国の災害用備蓄食品について、食品ロス削減及び生活困窮者支援等の観点から有効に活用するため、各府省庁において申合せ。

1. 入替えにより、供用の必要がないものとして、不用決定を行った災害用備蓄食品については、必要な場合を除き、原則フードバンク団体等へ提供
  - (1) 各省庁等における売払手続の実績を勘案し、賞味期限までの期間が概ね2か月以内の食品については、売り払うことができないものとして、提供の対象とする。
  - (2) 賞味期限までの期間が概ね2か月超の食品については、適正な予定価格を設定し、オープンカウンター方式等により売払手続を行い、売り払うことができなかったものを提供の対象とする。
  - (3) 賞味期限が近づいている場合や、賞味期限を過ぎたものを提供しようとする場合には、例えば、安心して食べきる目安となる期限の情報提供を行うなど、円滑な提供に向けて配慮する。
2. 災害用備蓄食品の提供に関する情報については、各府省庁においてwebサイトに掲載のうえ、農林水産省においてポータルサイトを設け、各府省庁の情報を取りまとめて公表。
3. まずは中央府省庁（外局を含み、東京都に所在する官署に限る。）で実施することとし、これら以外の地方支分部局、施設等機関等の官署についても可能なところから対応するなど、順次取組を拡大。

申合せ事項については、各府省庁の取組状況等を踏まえ、今後も必要に応じ見直し。

**【申合せ参加府省庁】**  
内閣官房、内閣法制局、復興庁、内閣府、宮内庁、公正取引委員会、警察庁、金融庁、消費者庁、総務省、法務省、外務省、財務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省、防衛省

※フードバンク団体等には、フードバンク団体のほか、子ども食堂など、生活困窮者等に対し食料・食事の提供を行う団体を含む。



# 賞味期限を過ぎた災害用備蓄食品の取扱い

賞味期限を過ぎた災害用備蓄食品をフードバンク団体等へ提供するに当たり、フードバンク団体等が当該食品を安心かつ円滑に消費できるよう、消費者庁が「いつ頃までに食べ切るべきか」といった消費の目安となる**期限**を示しつつ提供

- ◆ 期限の設定にあたっては、メーカー等と相談の上、**品質状態を確認するための細菌検査及び官能検査（外観、色味、異臭の確認）を実施。**
- ◆ 長期保存食品について、一律の期限を業界等から提案してもらうよう働きかけたが、現時点では対応困難とすることを踏まえた措置。
- ◆ 今回、消費者庁においては消費の目安となる期限について、専門家の助言を踏まえ、商品特性などの技術的観点から**賞味期限から3か月後と設定。**

非常用・備蓄用 長期保存パック ご飯（越後製菓（株）製）

・ 賞味期限：2021年1月

・ 数量：816食（24食入り※×34箱）

※「加熱材・加熱袋」及び「味付海苔（4枚/1パック）」付属

